

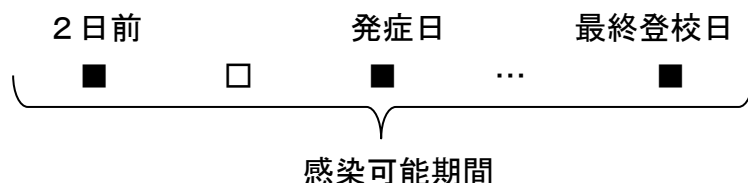
新型コロナウイルス感染拡大に対応した措置の運用について

オミクロン株による感染拡大に伴う国の方針により、保健所における積極的疫学調査（濃厚接触者等の調査）について小中学校は対象外となりました。

そのため小中学校において陽性者が発生した場合は、県の通知に基づき、学校が「濃厚接触者に該当する可能性がある方」を確認し、御連絡することがありますので、御理解・御協力をお願いいたします。

1. 陽性者が他の人に感染させる可能性がある期間の特定

発症日（症状が出た日、もしくは無症状の場合は検体採取日）の2日前から最後に登校した日までの期間

**2. 濃厚接触者に該当する可能性がある方の確認**

感染可能期間中にお互いにマスクなし、または陽性者がマスクを着用せず、手が触れる距離（1メートル程度）で15分以上会話をしていた人。



濃厚接触者に該当する可能性があります。

- 陽性者と最後に会った日から7日間の自宅待機と10日間の健康観察をお願いします。
- 症状がある方は「陽性者と接触があったこと」を伝えて、病院に受診の相談をしてください。
- ※ かかりつけ医がない場合は「福岡県新型コロナウイルス感染症一般相談窓口（092-643-3288 24時間対応）」にご相談ください。

●「学級閉鎖等」についての考え方

文部科学省が示しているガイドラインに基づき、学校における感染拡大防止対策を徹底した上で、子どもたちの「安全確保」と「学びの保障」の両立を図りながら状況に応じた対応をとってまいります。

- ・「学級閉鎖」…同一の学級で複数の児童生徒の感染が確認された場合
- ・「学年閉鎖」…複数の学級を閉鎖するなど、学年内で感染が広がっている場合
- ・「学校閉鎖」…複数の学年を閉鎖するなど、学校内で感染が広がっている場合

学級閉鎖等の期間については、ガイドラインに基づき5日間程度とします。